



「自分の命は、自分で守る」訓練を通して確かめた子ども達

○避難訓練、引渡し訓練を実施しました。

5月1日

昨年度から始めた引渡し訓練を今年も実施しました。

事前に、地震による避難訓練を実施しましたが、初めての1年生も緊張した中、静かに担任の指示に従って運動場に避難することが出来ました。その際、きちんと防災座布団をかぶり、頭を守っている姿が印象的でした。中には、座布団のない児童もいましたが、代用として教科書をひろげて頭を守っていました。防災座布団を使って大切な頭を守ることを確認することが出来ました。



全体指導で、担当から避難の際の注意事項を聞き、みんなで「自分の命は、自分で守る」と大きな声で確認しました。

その後の、引渡し訓練には、平日の午後にも関わりませず、多くの保護者の皆さんに来ていただきました。事前にお知らせしていましたが「引渡しカード」に避難場所(連絡先)も記入していただき、児童を一人一人確認して引渡しました。

いざという時、大切な命を守る訓練を、実施することが出来ました。ご理解とご協力、本当にありがとうございました。どうか、各家庭でも、今一度、いざという時の避難場所、連絡の取り方等の確認をよろしく願います。

○交通安全教室で、学んだこと。 5月10日

10日は、美方警察の方に来ていただき、全校生対象の交通安全教室を実施しました。全体で、交通安全についての話を聞いた後、低学年は実際の道路での安全歩行、中・高学年はビデオを通した自転車の乗り方の学習をしました。最近のニュースで、児童の巻き込まれる痛ましい事故が、度々報道されています。香住小学校の児童は、保護者の皆さんのご理解によって、自転車に乗るときは、ヘルメットをかぶることが定着してきました。こけても、大事な頭を守ってくれるヘルメットです。でも、自転車も乗り方によっては、加害者になることもあります。自転車のわき見運転で、歩行者に大きなけがを負わせることもあります。この学習を通して、交通安全においても「自分の命は、自分で守る」ことをしっかり学んだ子ども達でした。



教科書に込められた「願い」

右下の写真は約130年前(明治時代)の小学校理科の教科書です。その当時、とても高価なもので15銭したそうです。当時の物価と比べるとは難しいですが、うどん一杯が2銭でしたので、いかに高価なものかわかります。そして、大切に使い次の人に渡し、代々使っていました。もうひとつの写真が、現在の理科の教科書です。値段は書かれていませんが、裏表紙に「この教科書は、これから日本を担う皆さんへの期待をこめ、税金によって無償で支給されています。大切に使いましょう。」と書かれています。(かつて取り組まれた教科書無償の運動の成果です。)全校朝会で「しっかり勉強して汚れることはすばらしいこと。落書きをしたり破ったりは残念なこと」と児童に話し、教科書に込められた願いと大切に使い切ることを確かめました。

